

(様式3)

事業所名 グループホーム下瀬

目標達成計画

作成日: 令和 6年 11月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害、火災後の計画はできているが発症直後や夜間の想定ができていない。	日中の訓練だけではなく、発症直後、夜間時を想定した訓練を行い、災害や火災時の対応に備えることができる。	災害や火災時の勤務職員以外の、応援の連絡体制の確認。また組合長、消防団にも緊急時の対応の話し合いをし、文書化するようにする。	3ヶ月
2	2.3	地域との付き合い、貢献ができていないわけではないが、進展もできていない。	地域の行事や作業に参加する機会を増やす。	日程を把握し、職員と利用者が参加できるように計画を立てる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。